

2022 しょうぼうのしごと



尾三消防組合
公式キャラクター
サンビーくん

び さん しょ う ぼう ほん ぶ
尾三消防本部

わたしたちの生活になくてはならないものに、「火」があります。火は非常に便利なものですですが、うっかり使い方を間違えたり、子どもだけで火遊びなどをする恐ろしい「火災」となることがあります。火災が起こると、たくさんのものが燃え、時には大切な命までもなくしてしまいます。

みなさんも火を使うときは、先生や家族など大人の言うことをよく聞いて、火災を起こさないように注意してください。



もくじ

尾三消防本部の紹介	1	火災調査のしごと	12
消防本部・消防署のあるところ	1	火災の原因	13
消防署の一日常	2	火災予防のしごと	14
指令課のしごと	4	出動!	16
消防隊のしごと	6	わたしたちにできること	18
救助隊のしごと	8	消防自動車、服装のいろいろ	20
救急隊のしごと	10	令和3年の火災・救急件数	22

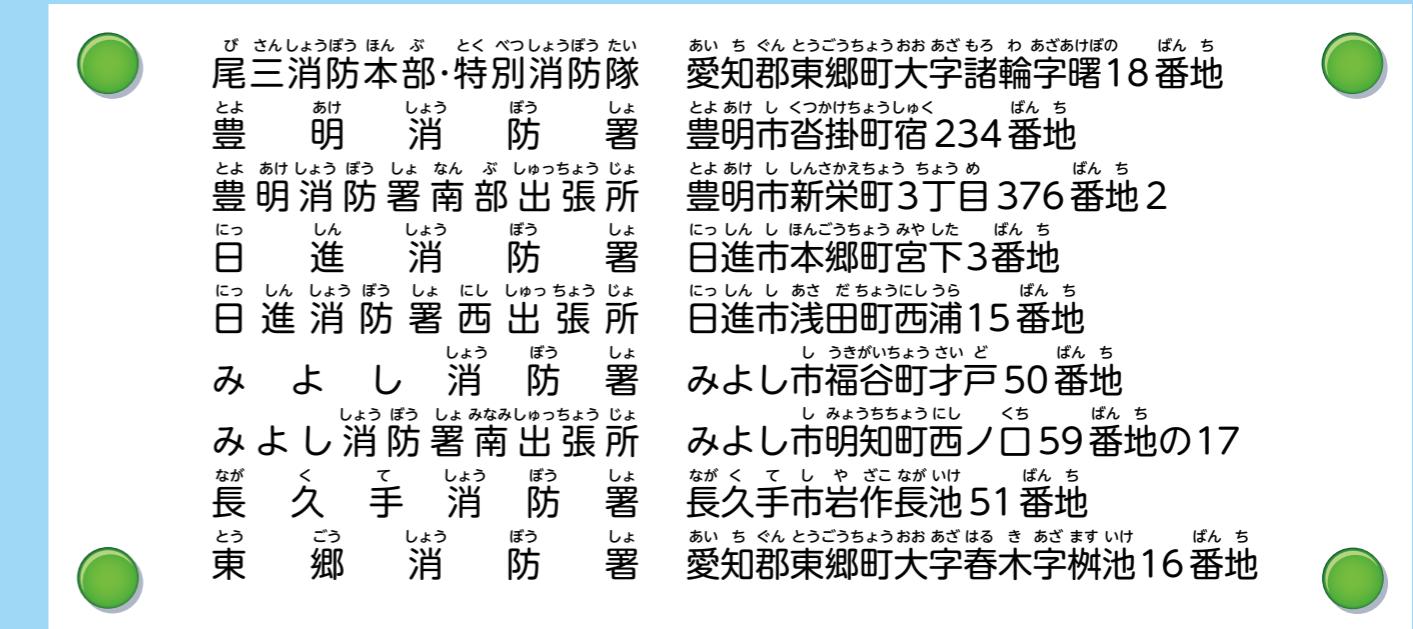
尾三消防本部の紹介

豊明市・日進市・みよし市・長久手市・東郷町で 119 番通報があったとき出動する消防本部です。

消防本部・消防署のあるところ

尾三消防本部・特別消防隊
とよあけしょうぼうほんぶ とくべつしょうぼうたい
豊 明 消 防 署
とよあけしょうぼうしょなんぶ しゅっしょじょ
豊明消防署南部出張所
にっしんしょなんぶしょしゅっしょじょ
日 進 消 防 署
にっしんしょこうぼうしょにししゅっしょじょ
日進消防署西出張所
み よ し 消 防 署
みよし消防署
みよし消防署南出張所
ながくしゅてしょなんぶしょしゅっしょじょ
長 久 手 消 防 署
とうとうしょ消防署
東 郷 消 防 署
とうとうしょ消防署

愛知郡東郷町大字諸輪字曙18番地
とよあけし くつかけちようしゆく ばんち
豊明市沓掛町宿234番地
とよあけし しんさかえちよう ちょうめ ばんち
豊明市新栄町3丁目376番地2
にっしんし ほんごうちょうみやした ばんち
日進市本郷町宮下3番地
にっしんし あさだちようにしら ばんち
日進市浅田町西浦15番地
しきがいちょうさいど ばんち
みよし市福谷町才戸50番地
しみょうちちようし くち ばんち
みよし市明知町西ノ口59番地の17
ながくてしやざこながいけ ばんち
長久手市岩作長池51番地
あいちぐんとうごうちょうおおあざはるきあざますいけ ばんち
愛知郡東郷町大字春木字桜池16番地



管内図



消防署の一日

消防署の一日は大交代でスタートします。すぐにその日の当番の隊員たちが、車、機械、身につける道具などの点検をします。その後、事務仕事や訓練を行なながら、いつでも出動できるように準備しています。

大交代



ミーティング



資機材点検



始業点検



資機材点検



救助訓練



救急訓練



事務処理



交通事故などを想定した救助活動訓練を行います。

消防訓練

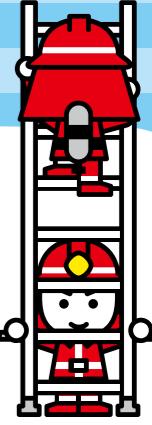


トレーニング



火災を想定した消火訓練を行います。

消防署は、午前8時30分から翌日の午前8時30分までの24時間勤務です。3つの係で交代しながら勤務しています。1年365日、消防署に休みはありません。



指令課のしごと



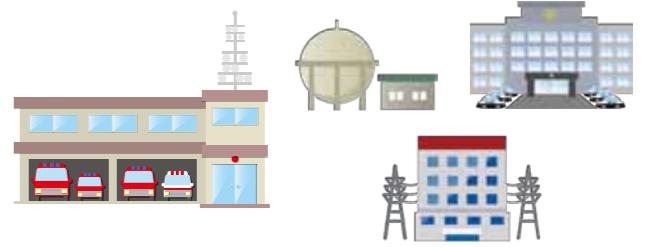
しょうぼうしゃ きゅうきゅうしゃ ひつよう
消防車・救急車が必要!
すぐに119番通報
してください!



しれいのん しつもん かくにん たい
指令員の質問や確認に対して
おつこたれて
落ち着いて答えましょう。

119番通報から出動指令まで

しれいしつ
指令室



しょうぼうだん
消防団

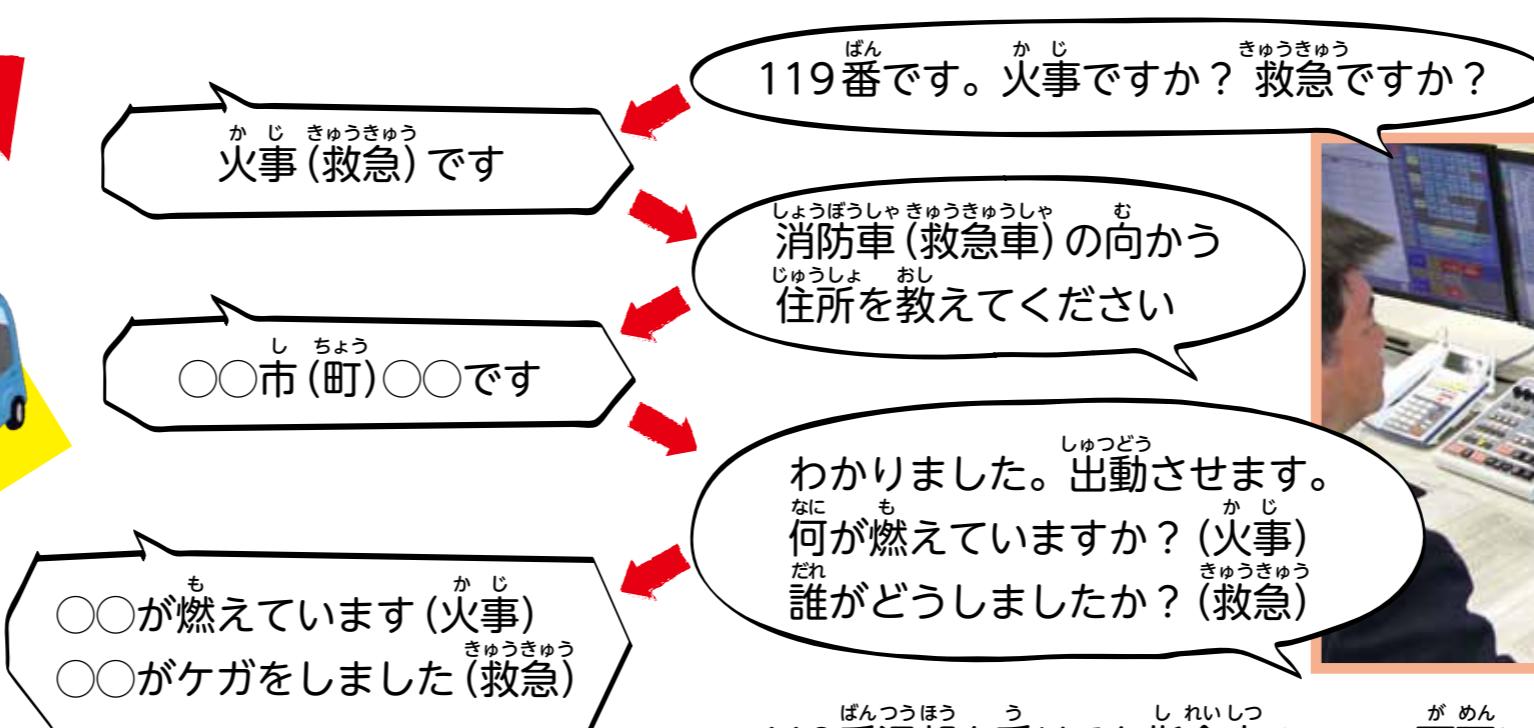
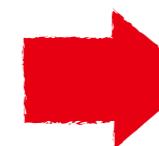
すいどうきょく
水道局

けい
警 察

やく
役 所

でんりょくがいしゃ
電力会社

がいしゃ
ガス会社



119番通報を受けると指令室のモニタ画面に、通報してきたところの地図が映し出されます。すばやく、正確に通報内容を聞きとり、出動指令を出します。また、必要に応じて警察、役所、消防団、電気・水道・ガス事業者にも連絡します。

消防隊のしごと

火災が発生した時、発生する危険がある時に、消防車は出動します。また、救急車の活動をサポートするための出動もあります。

消防隊



消防車はなぜ赤い？

外国でも、オーストラリア、フランス、イギリスでは同じ赤色ですが、ドイツは赤と紫、アメリカでは、消防局によって色が違い、赤、白、黄色、青や黒の消防車もあります。

日本では、1953年7月28日に制定された法律で「消防車は赤、救急車は白」と、決められています。

では、なぜ赤と決まったのか？

はっきりとした理由は記録に残っていませんが、最初に輸入した蒸気ポンプや消防車が赤色だから、という説が有力です。



消防車について

この水槽付消防ポンプ車は、1,500 リットルの水を積んでいます。家庭用のバケツ約200杯分で、放水すると大体5分くらいでなくなります。

水が足りないときは、「吸管」という道具を使って、消火栓や防火水槽などから水を吸い上げます。みなさんがジュースを飲む時のストローのようです。



積載物について

1本20mのホースが約30本積んであるので、消防車から離れた場所でも水を出すことができます。

火災のときに発生する身体に悪い煙（空気）を吸わないための空気呼吸器やボンベ、高い場所でも活動できるように、はしごも積んであります。



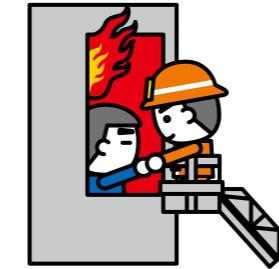
救助隊のしごと



いろいろな長さのロープ、重たいものを引っ張るウインチ、動けない人を運ぶためのたんかなどがあります。また、身体に悪い煙(空気)を屋外に出すための送排風機もあります。



高い場所や低い場所、狭い場所などにいる要救助者(助けを求める人)を助ける訓練や物に挟まれてしまった要救助者を助ける訓練、ロープを登る訓練など、いろいろな災害に対応できるように、隊員同士で意見を出し合って何度も繰り返し訓練をします。



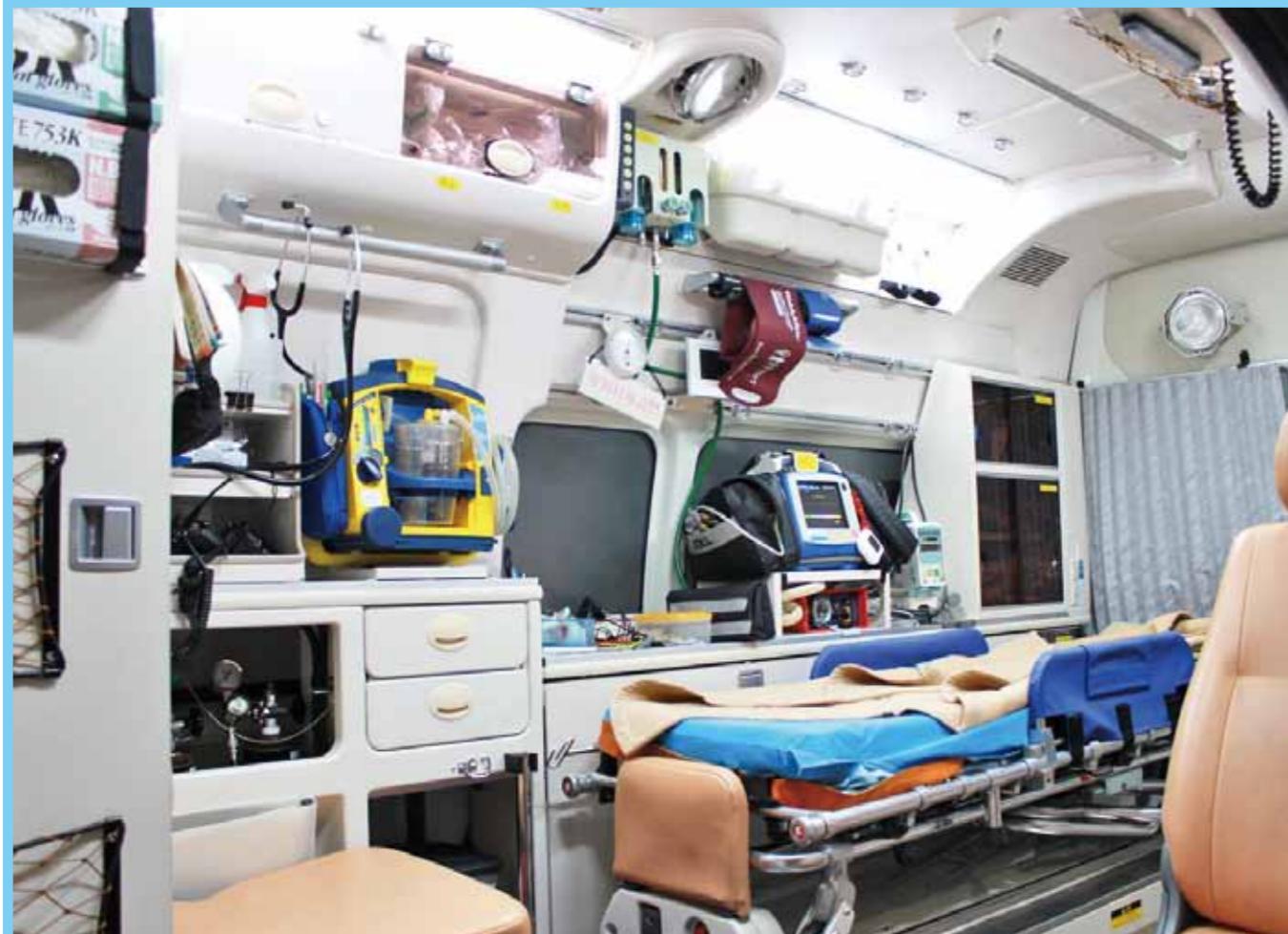
コンセントがなくても電気が使える発電機や、鉄やコンクリートを切ることのできるエンジンカッターがあります。

つぶれたドアをこじ開けたり、鉄などの硬いものを切ったり、倒れそうな建物などを固定するときに使う油圧救助器具、コンクリートに穴があけられる破壊器具があります。



救急隊のしごと

病気やケガをした人が、すぐに病院で手当てを受けなければならない時に出動します。救急車には、出血を止めたり、骨折部分を固定したり、呼吸や心臓が止まりそうな人を助けるための機械ものっています。



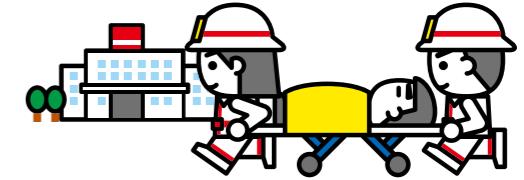
写真の機材は AED (自動体外式除細動器) といいます。心臓が正常な状態ではない時に、電気で刺激を与え、正常な状態の心臓に戻すための機械です。



医師の指示で、病院に着く前に体の中に入れる薬の通り道をつくります。



医師の指示で、病院に着くまでの間にのどに管を入れて、空気の通り道をつくります。



呼吸が止まってしまった人に、救急隊員が胸骨圧迫、人工呼吸、応急処置を行っている様子です。救急隊は、医師と携帯電話で連絡をとりあい、手当てに必要な指示を受けます。

火災調査のしごと

火災を消すことだけが消防署の仕事ではありません。専門の調査員が「なぜ火災が起きたのか、原因を調べて同じような火災が起きないようにするにはどうしたらよいか」などを考えます。火災の原因を調べたら、火災による損害の調査も行います。



火災の原因

この地域では毎年、下の絵のような原因で火災が発生しています。どうしたら火災の発生を防ぐことができるのか、みんなで話し合ってみましょう。

放火・放火の疑い



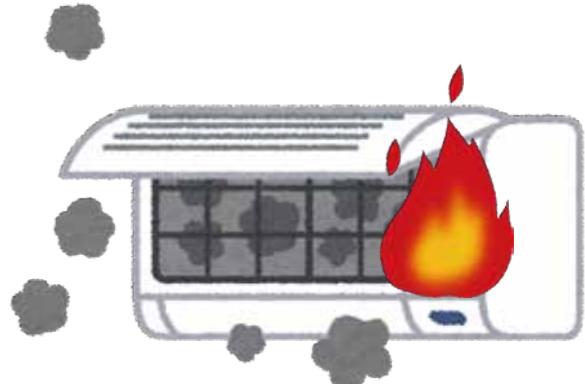
コンロ



たき火・野焼き



電気製品



たばこの不始末・投げ捨て



火災予防のしごと

消防の仕事には、火災の発生を防ぐための仕事もあります。人がたくさん集まる建物や、会社、もちろんみんなが通っている学校などが、火災を起こさないように安全に、しっかりと管理されているかを確認するために立入検査を行っています。

また、危険物（ガソリン、灯油など）を取り扱っている施設、工場、ガソリンスタンドなども定期的に見回って、火災や事故を起こさないように注意したりする仕事をしています。



地域のみなさんに対して、消防車に乗車・消火器の使い方・火災実験など、楽しみながら火災予防について学べるイベントも開催しています。



消火器の使い方を覚えよう

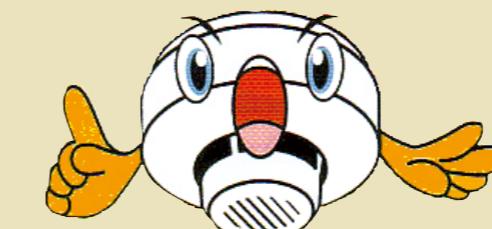


黄色のピンを抜く ホースを火元にむける

家庭用の消火器は、放射時間が約15秒、放射距離は3~5mと近い距離になっています。消火が難しいと思ったら、安全な場所に避難して119番通報をしてください。

住宅用火災警報器を設置しましょう！

※豊明市、日進市、みよし市、長久手市、東郷町内の住宅には、寝室や台所などに設置が必要です。



火災を早く見つけて、警報音や音声でみんなに知らせるよ！
みんなの家には設置されているかな？

出動!!

119番通報を受付ける指令課から、出動指令が出ます。食事中などでもすぐに出動します。隊員は、どんな時でも出動する準備を心がけています。



かみんちゅう
仮眠中でも!

夜間の場合、交代で仮眠している隊員も起きて出動します。隊員は、すぐ出動できるように準備をして休んでいます。



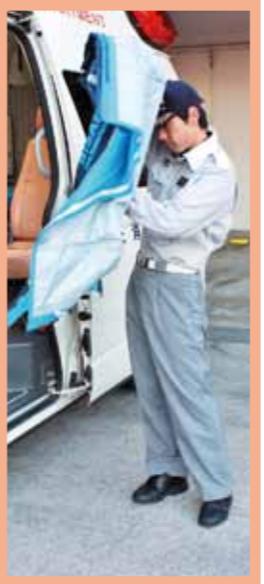
消防車や救急車は赤い回転灯を回し、サイレンを鳴らします。119番通報を受けてから、出動車両が動き出すまでの時間は約2分です。

火災や救急などの災害は、いつ起こるかわかりません。お正月、祝日、日曜日も関係なく、毎日、昼も夜も災害は起こります。災害に備えて、隊員たちは朝から次の日の朝までの24時間の勤務をしています。

かさいしれい
火災指令



きゅうきゅうしれい
救急指令



わたしたちにできること

かさい いのち まも 火災から命を守ろう



じしん とき 地震! その時は



じしん 地震はいつ発生するかわかりません。
いざというときのために、非常袋を用意しておくことは大切です。みんなも
どんなものが必要か考えてみよう!

消防自動車、服装のいろいろ

火災は、住宅、ビル、地下がい、山林などいろいろな場所で発生します。消防署には、このような火災に出動できるよういろいろな消防車があります。

指令車



大きな災害で大隊長が乗ります。

水槽付き消防ポンプ車



1,500リットル(バケツ200ぱい)の水を積んでいて放水したり、火災と救助のどちらにも対応できる、とくしゅな器具を積んでいます。

救助工作車



火災や事故現場で人を救助する時に使う、とくしゅな器具を積んでいます。また、夜の現場を明るく照らすこともできます。

指揮調査車



火災の原因を調べる人が乗ります。

水そう車



10,000リットル(水槽付き消防ポンプ車の6台分以上)の水を積んでいます。

化学車



あわのもと(化学薬ざい)を積んでいて油などの火災を消します。

高所救助車



はしご車



30メートル(10階ぐらい)の高さまでとどき、高いところに避難している人を救助したり、放水することができます。また水平にものばして使うことができます。

重機



地震などで壊れた建物を取り除きます。

救急車



事故でケガをした人、病気の人などを手当てしながら病院へはこびます。

防火服



ウェットスーツ



化学防護服



耐熱服



救急服



救助服



制服



活動服



れいわねんかさいきゅうきゅうけんすう 令和3年の火災・救急件数

かさい
火災

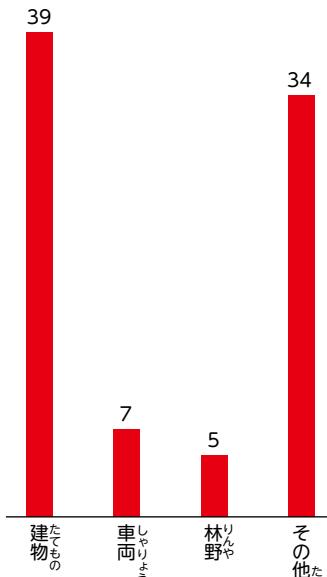
かさいけんすう
火災件数 85件

かげつへいきんけんかげつ
1カ月平均 7.1件 (85 ÷ 12カ月)

つきべつ かさいしゆつどうけんすう けん
月別火災出動件数(件)

	とよあけし 豊明市	にっしんし 日進市	みよし市	ながくてし 長久手市	とうごうちょう 東郷町	こうけい 合計
1月	4	3	2	2		11
2月	1	1	3	2	2	9
3月	3	3		3	3	12
4月		1		1	3	5
5月	1	1		1		3
6月	3	2	1	1		7
7月		6	1			7
8月		4	1		2	7
9月	2	2				4
10月	3	4			2	9
11月	1	4	1	1		7
12月	2	1	1			4
こうけい 合計	20	32	10	11	12	85

かさいしゆつどうけんすう けん
火災出動件数(件)



きゅうきゅう
救急

きゅうきゅうけんすう
救急件数 11,101件

にちへいきんけん
1日平均 30.4件 (11,101件 ÷ 365日)

しちょう つきべつきゅうきゅうしゆつじょうけんすう けん
市町、月別救急出場件数(件)

とよあけし 豊明市	2,850
にっしんし 日進市	2,967
みよし市	1,989
ながくてし 長久手市	1,792
とうごうちょう 東郷町	1,450
かんがい 管外	53
ごうけい 合計	11,101

きゅうきゅうしゆつじょうけんすう けん
救急出場件数(件)

